

1 受入条件に関する質問

Q1 どんな企業が受入対象になりますか

→イノベ構想区域に事業所があり、主要プロジェクト（廃炉、ロボット・ドローン、エネルギー・環境・リサイクル、農林水産業、医療関連、航空宇宙）に関連する事業を行う企業が対象です。ハローワークへの求人票提出または採用の可能性があることや、「受入企業に事前に了解いただく事項」を了解していることも条件です。

Q2 受入人数に上限はありますか

→1社あたり1回で1名～数名です。企業規模やカリキュラムに応じて調整できます。
また、参加者の交通費、宿泊費が必要となるため、予算上の制約があります。

Q3 宿泊が必要ない参加者も受け入れられますか

→はい、可能です。自宅から通勤する参加者も対象です。

Q4 受入対象を求職者のみとすることはできますか

→はい、可能です。大学生を対象外とすることが出来ます。申込書に記入してください。

2 インターンシップ内容に関する質問

Q5 どのようなカリキュラムを用意すればよいですか

→実務体験を中心に、1日の流れが分かる内容が望ましいです。安全に配慮した作業範囲を設定してください。

Q6 危険作業を任せてもよいですか

→高所作業・重機操作など、危険を伴う作業は原則不可です。安全教育を徹底し、指導担当者の監督下で安全な範囲の体験を提供してください。

Q7 オンラインでの実施は可能ですか

→本事業は「職場体験」を目的としているため、対面実施です。

3 経費に関する質問

Q8 企業が負担する費用は何ですか

→被服（作業服、安全靴等）、教育資料、実習材料、消耗品などです。

Q9 参加者の交通費や宿泊費はどうなりますか

→イノベ機構が負担します（交通費上限 50,000 円程度、宿泊費 1泊 15,000 円以内など）。

4 選考・マッチングに関する質問

Q10 参加者はどのように選ばれますか

→一次選考（エントリーシート）→二次選考（オンライン面談）を経て決定します。面談には企業担当者も参加していただきます。

Q11 企業へ直接申し込みがあった場合には、どうすればよいですか。

→申込サイトから申し込むように申込者へ伝えてください。その後、イノベ機構が受入企業と連絡を取り、臨機応変に手続きを進めます。

5 実施中の対応に関する質問

Q12 遅刻・欠勤があった場合はどうすればよいですか

→日誌にその旨記載させ、それを指導担当者が確認してください。

Q13 事故が発生した場合、どう対応すればよいですか

→受入企業の対応マニュアル等に沿って対応してください。一般的には安全の確保が最優先となります。その後イノベ機構へ報告してください。ケガや損害に対して、保険の適用範囲内で対応します。

Q14 SNS 投稿は許可すべきですか

→原則禁止または企業ルールに従わせてください。機密情報の漏洩防止が必要です。

6 実施後の対応に関する質問

Q15 アンケートは必須ですか

→企業・参加者双方に必須です。事業改善の重要資料となります。

Q16 参加者を採用したい場合はどうすればよいですか

→通常の採用手続きに従ってください。後日、イノベ機構から照会しますのでご回答願います。事業評価に活用します。

7 その他の質問

Q17 受入を途中で中止できますか

→やむを得ない事情がある場合は可能ですが、必ずイノベ機構と協議してください。

Q18 企業情報はどのように扱われますか

→参加者募集、マッチングのために使用し、適切に管理します。